

滋 農 技 セ 第 202 号  
令和 3 年（2021 年）6 月 1 日

関係機関の長 様

滋賀県農業技術振興センター所長  
（ 公 印 省 略 ）

令和 3 年度一番茶萌芽状況および実収について（報告）

このことについて、別紙のとおり報告します。

担当：滋賀県農業技術振興センター  
茶業指導所 近藤 拓也  
TEL 0748-62-0276  
FAX 0748-62-7095

# 令和3年度一番茶萌芽状況報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

## 1. 萌芽期

本年	前年	前5か年
4月3日	4月2日	4月6日

## 2. 生育状況

項目	年次	4月12日	4月17日	4月22日	4月27日	5月2日	5月7日
新芽長 (cm)	本年	0.58 ± 0.28	1.07 ± 0.47	2.01 ± 0.68	3.57 ± 1.03	5.51 ± 1.53	7.96 ± 1.81
	前年	0.23 ± 0.21	0.52 ± 0.24	0.97 ± 0.31	1.70 ± 0.56	2.91 ± 0.99	5.67 ± 1.61
	前5か年	0.39 ± 0.18	0.95 ± 0.36	1.90 ± 0.68	3.15 ± 1.01	3.96 ± 1.19	6.07 ± 1.93
新葉数 (枚)	本年	0.22 ± 0.42	0.60 ± 0.64	1.32 ± 0.62	2.04 ± 0.57	2.84 ± 0.62	3.84 ± 0.65
	前年	0.00 ± 0.00	0.12 ± 0.33	0.50 ± 0.54	1.08 ± 0.63	1.86 ± 0.64	2.94 ± 0.65
	前5か年	0.26 ± 0.13	0.56 ± 0.38	1.20 ± 0.61	2.07 ± 0.67	2.36 ± 0.66	3.26 ± 0.64

## 3. 気象表

項目・年次 月・旬	平均気温 (°C)			最高気温 (°C)			最低気温 (°C)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
1月 上旬	1.2	5.4	3.0	6.7	10.7	8.1	-3.2	1.3	-1.1
	2.3	4.4	2.6	8.7	10.1	7.7	-2.3	-0.5	-1.6
	5.0	6.2	2.4	9.4	10.4	7.3	0.8	2.7	-1.7
2月 上旬	4.1	2.4	2.1	10.6	8.1	7.5	-1.5	-2.3	-2.3
	6.2	6.5	3.0	11.8	12.5	8.4	1.1	1.4	-1.4
	6.1	5.2	4.4	12.6	10.9	10.1	0.2	0.6	-0.6
3月 上旬	7.3	7.7	5.2	12.8	13.4	10.8	1.9	2.8	0.3
	8.6	7.5	6.3	15.4	14.1	12.5	1.3	1.6	0.8
	11.1	9.4	7.7	17.5	15.2	13.8	5.1	3.9	2.0
4月 上旬	11.6	9.6	9.9	17.6	16.1	16.3	5.9	3.5	4.1
	11.9	10.4	11.9	17.5	15.4	18.3	6.3	5.7	5.9
	13.8	11.3	13.7	20.3	18.4	20.0	7.4	4.5	7.8
5月 上旬	15.1	17.4	15.9	21.8	23.9	22.3	9.1	10.8	10.2

項目・年次 月・旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年
1月 上旬	7.0	19.5	17.7	2	4	3.9
	7.0	3.0	20.2	4	3	4.0
	53.5	35.5	24.6	6	6	4.6
2月 上旬	21.5	7.5	19.2	4	4	4.5
	29.0	18.5	27.1	3	5	4.3
	3.5	37.0	24.1	1	6	3.7
3月 上旬	34.0	54.5	33.2	3	3	4.8
	30.0	21.5	32.1	3	3	4.0
	56.0	36.5	37.9	4	4	4.7
4月 上旬	43.5	36.5	35.3	2	2	3.8
	62.0	94.0	34.0	5	5	4.1
	35.0	2.0	32.1	2	2	3.7
5月 上旬	22.0	9.0	37.9	4	4	3.6

終霜日 本年 4月11日 (最低気温 0.6°C) 前年 4月15日 (最低気温 0.9°C)  
最低極温 本年 -6.6°C (1月9日) 前年 -4.6°C (2月10日)

#### 4. 供試園の条件

品 種	定植年次	栽植密度	樹高	株張り	その他
やぶきた	平成2年3月 (32年生)	180cm×30cm	79cm	150cm	防霜ファン設置ほ場

年間施肥成分量 (kg/10a) N:53.3 P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:13.0 K<sub>2</sub>O:19.0

#### 5. 概況

##### 1) 気象

本年の平均気温は、1月上旬はかなり低く、中旬は平年並み、その後は4月上旬まで平年より高く推移した。特に2月、3月は平年よりかなり高かった（平年比+2～3℃）。4月中旬、下旬は平年並み、5月上旬は平年より低く推移した。

降水量は、1月が平年並み（平年比107%）、2月は平年より少なく（76%）、3月から4月は平年より多く（それぞれ117%, 140%）、5月上旬は平年より少なかった（59%）

##### 2) 生育

本年は、1月下旬から4月上旬まで気温が高く推移したことから、一番茶萌芽期は前5か年平均より3日早い4月3日となった。

4月中旬以降、夜間の低温の影響を受けて生育はやや緩慢となったが、新芽の生育は前5か年平均よりも早く進んだ。

# 令和3年度一番茶実収報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

## 1. 摘採日

本年	前年	前5か年
5月9日	5月11日	5月8日

## 2. 生葉収量 (kg/10a)

本年		前年		前5か年	
収量	指数	収量	指数	収量	指数
619 ± 70	130	380 ± 47	79	478 ± 48	100

## 3. 百芽重 (g)

本年		前年		前5か年	
重量	指数	重量	指数	重量	指数
48.1 ± 3.6	120	39.5 ± 4.2	99	40.0 ± 3.5	100

## 4. 新芽数 (本/m<sup>2</sup>)

本年		前年		前5か年	
芽数	指数	芽数	指数	芽数	指数
1199 ± 30	99	1161 ± 120	95	1216 ± 133	100

## 5. 出開度 (%)

本年	前年	前5か年
41	52	57

## 6. 概況

### 1) 生育

本年の一番茶は、萌芽期が前5か年平均より3日早かったが、萌芽後は夜間の低温により生育がやや緩慢となり、摘採日は前5か年平均より1日遅い5月9日となった。このため、萌芽期から摘採日までの日数は36日と前5か年平均よりも4日長かった。

本年の摘芽状況は、新芽数が前5か年平均と同等であったものの、百芽重が同120%となったことから、生葉収量は前5か年平均の130% (619kg/10a) となった。

### 2) 県内の状況

摘採始めは平坦地、山間地ともに5月4日頃であり、平坦地は平年並み、山間地は平年より4日程度早かった。収量については、夜間の低温による生育停滞、および早期摘採の傾向から平年より3割程度の減収となった。

### 3) 病害虫の発生

チャノコカクモンハマキの越冬世代成虫の飛来時期はやや早く、発生量はやや多かった。また、カンザワハダニ、チャノホソガの発生量は平年並だった。